年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（２学年用） 教科 総合的な探究の時間　科目 総合的な探究の時間

教　科：総合的な探究の時間　　科　目：総合的な探究の時間　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　8 組

教科担当者：各クラス担任（１組：島・２組：田代・３組：山田・４組：太田・５組：吉田・６組：土田・７組：千葉・８組：渡辺）

使用教科書：（ なし　　）

教科　総合的な探究の時間　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成する。

【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、情報の収集・分析、表現ができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に取り組い、互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造しようとする態度を養う。

科目　総合的な探究の時間　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成する。	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、情報の収集・分析、表現ができるようになる。	主体的・協働的に取り組い、互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A お笑いと大阪の関係 【知識及び技能】 大阪におけるお笑いの歴史や文化的背景を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 問いの種類に合わせて適切な手段で情報収集し、整理できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・情報の収集・整理 ・文献資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 大阪におけるお笑いの歴史や文化的背景を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 問いの種類に合わせて適切な手段で情報収集し、整理できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して、課題に取り組む資質を養う	○	○	○	2
	B　広島と平和 【知識及び技能】 広島の被爆の歴史と背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 問いの種類に合わせて適切な手段で情報を収集・整理し、表現できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・情報の収集・整理 ・文献資料 ・一人２台端末の活用　等	【知識及び技能】 広島の被爆の歴史と背景を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 問いの種類に合わせて適切な手段で情報を収集・整理し、表現できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して問いの解決に向けて情報を収集し、発表を行う。	○	○	○	4
2学期	C 社会的課題の解決 【知識及び技能】 現代社会の課題と、解決に向けた社会的取り組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自ら考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・情報の収集・整理 ・文献資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 現代社会の課題と、解決に向けた社会的取り組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自ら考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して、課題に取り組む資質を養う	○	○	○	4
	D 自分の在り方生き方 【知識及び技能】 現代社会の課題の解決に向けて、自分の人生の中で関われる方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自分の人生と関連付けて考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・情報の収集・整理 ・文献資料 ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 現代社会の課題の解決に向けて、自分の人生の中で関われる方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自分の人生と関連付けて考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	4
3学期	D 自分の在り方生き方 【知識及び技能】 現代社会の課題の解決に向けて、自分の人生の中で関われる方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自分の人生と関連付けて考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・情報の収集・整理 ・文献資料 ・発表の実施 ・一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 現代社会の課題の解決に向けて、自分の人生の中で関われる方法を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の課題から、問いを立て、解決の手段を自分の人生と関連付けて考察できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	合計 14